

<p>○ 平成二十七年第一回岡山県警察官A採用試験の実施</p> <p>【人事委員会】</p>	<p>目次</p>	<p>岡山県公報</p>
<p>人事委員会</p>	<p>担当課（室）</p>	<p>発行 岡山県</p> 
	<p>目次</p>	
	<p>担当課（室）</p>	

平成27年3月11日 岡山県公報 号外

◎岡山県人事委員会公示第一号

平成二十七年年度第一回岡山県警察官A採用試験を次のとおり実施する。

平成二十七年三月十一日

岡山県人事委員会委員長 森 義 郎

一 試験区分、採用予定者数並びに主な勤務先及び職務内容

試験区分		採用予定者数		主な勤務先及び職務内容
男性	女性	男性	女性	
警察官A (平成二十七年十月採用)	警察官A (平成二十七年十月採用)	二十一名	四名	警察本部、警察署等において、個人の生命、身体及び財産の保護に当たり、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序を維持する職務に従事する。
警察官A (平成二十八年四月採用)	警察官A (平成二十八年四月採用)	四十七名	八名	

二 受験資格

1 学歴、年齢及び性別

試験区分	受験資格
警察官A (男性) 警察官A (女性) (平成二十七年十月採用)	昭和五十七年四月二日以降に生まれた者で、次のいずれかに該当するもの (1) 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)による大学(短期大学を除く。)を卒業した者又は平成二十七年九月三十日までに卒業見込みの者 (2) 岡山県人事委員会が、(1)に該当する者と同等の資格があると認める者
警察官A (男性)	昭和五十七年四月二日以降に生まれた者で、次のいずれ

平成27年3月11日 岡山県公報 号外

警察官A（女性） （平成二十八年四月 採用）	かに該当するもの
	(1) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者又は平成二十八年三月三十一日までに卒業見込みの者 (2) 岡山県人事委員会が、(1)に該当する者と同等の資格があると認める者

2 次のいずれかに該当する者は、1に該当する者であつても受験することができない。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 地方公務員法（昭和二十五年法律第二百六十一号）第十六条各号のいずれかに該当する者

三 試験の方法

試験は、第一次試験及び第二次試験とし、第二次試験は、第一次試験の合格者について行う。

1 第一次試験

- (1) 教養試験
 大学卒業程度の一般的知識及び知能について択一式による筆記試験を行う。
- (2) 論文試験
 表現力、理解力、構成力、企画力等について記述試験を行う。
- (3) 適性検査
 性格、心理等について検査を行う。
- (4) 体力試験
 反復横跳び、上体起こし、握力及び二〇メートルシャトルランを行う。

項 目	警察官（男性）	警察官（女性）
反復横跳び	二〇秒間に四五回以上	二〇秒間に四〇回以上
上体起こし	三〇秒間に二一回以上	三〇秒間に一五回以上

剣道	柔道	分野
二段以上（一般財団法人全日本剣道連盟の段位に限る。）	二段以上（公益財団法人講道館の段位に限る。）	資格・免許・検定

(6) 資格加
七1の受験申込書の提出の際に証明書類の写しを添えて申請のあった次に掲げる資格・免許・検定について、当該証明書類の原本の確認により、警察業務に資する専門的技能及び知識について行う。

項目	身長	体重	指及び関節運動
警察官（男性）	一六〇センチメートル以上	四七キログラム以上	職務遂行に支障のないこと。
警察官（女性）	一五〇センチメートル以上	四三キログラム以上	

(5) 身体検査1
職務遂行に必要な身体状態かどうかについて行う。

握力	二〇メートルシャトルラン	四三回以上	二五回以上
左右平均三七キログラム以上			
左右平均二四キログラム以上			

英語	実用英語技能検定（英検）二級以上 TOEIC四七〇点以上（団体特別受験制度（IPテスト）によるものを除く。） TOEFL（PBT）四六〇点以上 TOEFL（CBT）一四〇点以上 TOEFL（iBT）四八点以上 国際連合公用語英語検定試験C級以上
中国語	中国語検定試験三級以上 漢語水平考試四級以上かつ一八〇点以上（平成二十一年十二月十三日以前に実施された試験にあつては、三級以上） TECC四〇〇点以上
韓国語	ハングル能力検定試験準二級以上 韓国語能力試験四級以上
財務	日商簿記検定試験二級以上
情報処理	情報処理技術者試験（経済産業省認定の国家資格）合格者

2 第二次試験

(1) 口述試験

集団面接及び個別面接により行う。

(2) 身体検査²

所定の身体検査書の提出により、職務遂行に必要な身体状態の検査を行う。検査費用は、受験者の負担とする。 検

視力	両眼とも裸眼視力が〇・六以上又は矯正視力が一・〇以上
項目	警察官（男性） 警察官（女性）

平成27年3月11日 岡山県公報 号外

精密検査	聴力	色覚
職務遂行に支障のない身体状態であること。	職務遂行に支障のないこと。	職務遂行に支障のないこと。

四 試験の期日及び試験会場

1 第一次試験

(1) 教養試験、論文試験、適性検査及び資格加點

試験の期日	試験会場
平成二十七年五月十日（日曜日）	岡山市中区古京町二丁目二番二一号 岡山県立岡山朝日高等学校
	岡山市北区津島中三丁目一番一号 岡山大学文・法・経済学部講義棟

(2) 体力試験及び身体検査1

試験の期日	試験会場
平成二十七年五月九日（土曜日）、同月十六日（土曜日）、同月十七日（日曜日）及び同月二十三日（土曜日）のうちいずれか一日（受験申込者に対して、直接通知する。）	岡山市北区玉柏二七五三 岡山県警察学校

2 第二次試験（口述試験及び身体検査2）

平成27年3月11日 岡山県公報 号外

試験区分 警察官A(男性) 警察官A(女性) (平成二十七年十月採用)	口述試験の期日 平成二十七年七月十一日(土曜日)から同月十三日(月曜日)までのうちいずれか一日(第一次試験の合格者に対して、直接通知する。)	試験会場 岡山市北区玉柏二七五三 岡山県警察学校
警察官A(男性) 警察官A(女性) (平成二十八年四月採用)	平成二十七年八月八日(土曜日)から同月十六日(日曜日)までのうちいずれか一日(第一次試験の合格者に対して、直接通知する。)	

五 合格者の発表

岡山県人事委員会事務局の掲示板に次のとおり掲示し、岡山県人事委員会事務局のホームページにも掲載するとともに、合格者に対しては、直接通知する。

試験区分 警察官A (平成二十七年十月採用)	区分 第一次試験 第二次試験	発表の期日 平成二十七年六月十日(水曜日) 平成二十七年七月二十九日(水曜日)	内容 合格者の受験番号
警察官A	第一次試験	平成二十七年六月十日	

平成27年3月11日 岡山県公報 号外

採用 (平成二十八年四月)	
第二次試験	(水曜日)
平成二十七年九月二日 (水曜日)	

六 採用及び採用後の給与

1 採用

- (1) 合格者は、合格決定後直ちに、試験区分ごとに成績順に採用候補者名簿に登載する。
- (2) 採用者は、任命権者（岡山県警察本部長をいう。以下同じ。）からの請求に応じて、岡山県人事委員会が採用候補者名簿の登載順に提示した者の中から、任命権者が決定する。なお、採用時期は、原則として、試験区分が平成二十七年十月採用の者にあつては同月一日とし、試験区分が平成二十八年四月採用の者にあつては同月一日とする。
- (3) 採用候補者名簿の有効期間は、原則として、名簿登載の日から一年とする。

2 給与

- (1) 平成二十七年四月採用者（新卒者）の給料月額は、二〇八、一〇〇円である。
- (2) 諸手当として、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給される。

七 受験手続

- 1 試験を受けようとする者は、所定の受験申込書を岡山県警察本部警務部警務課（岡山市北区内山下二丁目四番六号）に提出すること。
- 2 受験申込書は、平成二十七年三月十一日（水曜日）から同年四月十三日（月曜日）までの期間中（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）、八時三十分から十七時十五分まで、岡山県警察本部警務部警務課において受け付ける。なお、郵送の場合にあつては、同日までの消印のあるものは、受け付ける。
- 3 インターネットによる受験申込みは、平成二十七年三月十一日（水曜日）から同年四月六日（月曜日）までの期間中、岡山県電子申請サービスにおいて受け付ける。

八 その他

- 1 試験の実施方法その他試験に関する事項については、受験案内に記載する。

平成27年3月11日 岡山県公報 号外

- 2 受験申込書及び受験案内は、岡山県警察本部警務部警務課、県内各警察署、岡山県人事委員会事務局等で交付する。なお、郵便で請求する場合は、百四十円分の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。また、岡山県人事委員会事務局のホームページからもダウンロードすることができる。
- 3 受験資格の有無及び受験申込書の記載事項を確認するため、必要に応じて、証明書等の提出を求めることがある。
- 4 六1(1)の採用候補者名簿に記載された場合であっても、受験申込書等の提出書類の記載事項（インターネットによる受験申込みの場合の入力事項を含む。）に虚偽のものがあると認められるときは、採用候補者名簿から当該者を削除する。